

## 「履歴書」の記載要領

### 1. 共通事項

提出書類は、ワープロソフトを用いて作成することとし、履歴書、業績目録は別添の様式に準じてA4版として下さい。なお、各欄のスペースは適宜調整して下さい。

### 2. 履歴書

- (1) 年齢は、この履歴書の記入日現在における満年齢を記入して下さい。
- (2) 学歴の欄には高等学校卒業以降の学歴を記入して下さい。
  - a. 医師免許等を有する場合には、取得年月日と医籍登録番号を記入して下さい。
  - b. 学位の欄には学位名の次に当該学位を授与した大学名を（ ）内に記入して下さい。

例：平成 3年 3月 県立○○高等学校卒業  
平成 3年 4月 ○○大学○○学部○○学科入学  
平成 9年 3月 同上卒業  
平成 11年 4月 ○○大学大学院医学研究科○○課程（○○系、○○学専攻）入学  
平成 15年 3月 同上修了

- (3) 資格の欄には、医師の専門資格等を記して下さい。

例：平成 16年 4月 日本○○学会○○専門医（第○○○○号）

- (4) 職歴の欄には、職歴のすべて（外国出張も含む）について記入し、職名もしくは身分も明記して下さい。職歴の欄が不足する場合は、別用紙（A4サイズ、各自で用意）に記載し、添付して下さい。

例：平成 9年 4月 ○○大学医学部附属病院、研修医  
平成 11年 4月 ○○大学医学部附属病院、医員（○○科）  
平成 12年 4月 県立○○病院○○科、医員  
平成 13年 4月 米国○○大学、○○研究所、特別研究員  
平成 14年 4月 ○○大学医学部、助手（○○講座）  
平成 19年 4月 ○○大学医学部、講師（○○講座）  
平成 24年 4月 国立○○病院、○○科、医長  
令和 元年 10月 ○○大学医学部、准教授（○○講座）

- (5) 学会及び社会における活動等の欄には、本人の専攻、研究分野に関連した事項、社会活動の事項及びその時期について記入して下さい。

例：平成 11年 4月～現在 ○○学会会員  
平成 21年 4月～現在 ○○学会評議員

- (6) その他の欄には非常勤職歴、その他の参考事項を記載して下さい。

例：平成 16年 4月～18年 3月 ○○大学医学部、非常勤講師  
平成 21年 4月～23年 3月 ○○省○○委員会、委員

- (7) 賞罰の欄には学会賞等を記載して下さい。ない場合は、「なし」として下さい。

例：平成 28年 6月 ○○学会○○賞受賞

## 「研究業績」の記載要領

### 1. 論文発表

- (1) 共著の場合は、著者全員の氏名を記入し、本人の所に一重下線 (Corresponding Author の場合は二重下線) を引いて下さい。著書の分担執筆にあたっては、編集者名を記入して下さい。
- (2) 主要原著論文（10編）については、当該番号を○で囲んで下さい。
- (3) 学位論文は当該番号を○で囲んで下さい。
- (4) 記載は以下の区分に分類し、古い順に、著者名、論文名、雑誌（ないし出版社）、巻（なし版）、頁～頁、年号を、以下の例にならって、記入して下さい。
- (5) Index Medicus に収録されている英文医学雑誌に関しては、略名を使用願います。
- (6) 英文総説、英文原著及び英文症例報告については、年号の後に Clarivate Analytics 社「Journal Citation Reports」による直近のインパクトファクター (IF) を記入して下さい。
- (7) 印刷中の論文については、掲載証明書の写しを添付して下さい。

#### 英文著書

- 1           Yonago Y:  
                 Diagnosis in Gynecology  
                 In: Gastric cancer. Tottori T(ed) pp121-131  
                 Springer-Verlag, Tokyo, 2018.

#### 和文著書

- 1           鳥取太郎, 米子康夫, 安田花子：  
                 ○○の臨床病理  
                 ○○の疾患, 竹山 登編. pp54-60, 第2版,  
                 凸凹出版, 東京, 2016.

#### 英文総説

#### 和文総説

#### 英文原著

- 1           Tottori H, Yonago Y, Nishi P, and Tanaka A:  
                 Massive necrosis in human transplanted organ.  
                 Clin Pathol 77:22-88, 2011. doi: 10.1145/clin.pathol.16322150.  
                 IF=2.504
- 2           Yonago Y, Satake G, and Sasaki H:  
                 Tubular adenoma in human stomach. An immunohistochemical and  
                 electron microscopic studies on 100 cases.  
                 J Pathol 22:37-43, 2013. doi: 10.1002/path.4028.  
                 IF=11.95

#### 和文原著

- 1           鳥取太郎, 米子康夫, 安田花子：  
                 ○○に関する臨床病理学的研究  
                 ○○会誌 44:21-26, 2017.

#### 英文症例報告

- 1           Yonago Y, Yasuda H, Fujii K, and Tottori T:  
                 A case of pulmonary artery hydatid cyst observed on MR imaging.  
                 Am J Med Imag 34:325-329, 2010. doi: 10.1136/ajmi.2010.0003268.  
                 IF=5.321

#### 和文症例報告

- 1           鳥取太郎, 米子康夫, 安田花子：  
                 特異な経過を示した○○の一例  
                 臨床生物 22:21-26, 2012.

その他  
(研究報告書, 特許等)

2. 学会発表

(1) 国内学会発表は、特別講演、上級演題（シンポジウム、ワークショップ等）のみ、古い順に記載して下さい。

国際学会は一般演題も古い順に記載して下さい。

(2) 共同演者の場合は、発表者全員の氏名を記入し、本人の所にアンダーラインを引いて下さい。

国内学会

特別講演

1

鳥取太郎, 米子康夫, 安田花子 :

○○の臨床病理

第 54 回日本○○学会, 東京, 4 月, 2015.

上級演題

国際学会

特別講演

1

Yonago Y, Yasuda H, Fujii K, and Tottori T:

Tubular adenoma in human stomach. An immunohistochemical and electron microscopic studies on 100 cases.

40th International Congress of Cancer Pathology, New York August, 2010.

上級演題

一般演題

3. 科学研究費等研究助成金の交付実績

科学研究費等の交付実績について、助成金の種類（科学研究費補助金／厚生労働科学研究費補助金／その他）ごとに以下の内容を交付年度の古い順に記載して下さい。

(科学研究費補助金)

- ①研究助成金の名称と種別, ②課題, ③交付年度（西暦）,
- ④交付金額（間接経費を含む総額。分担者の場合は、実際の配分額を括弧書きすること。),
- ⑤代表者・分担者の別

(厚生労働科学研究費補助金)

- ①研究助成金の名称と種別, ②課題, ③交付年度（西暦）,
- ④交付金額（間接経費を含む総額。分担者の場合は、実際の配分額を括弧書きすること。),
- ⑤代表者・分担者の別

(その他)

- ①研究助成金の名称と種別, ②課題, ③交付年度（西暦）,
- ④交付金額（間接経費を含む総額。分担者の場合は、実際の配分額を括弧書きすること。),
- ⑤代表者・分担者の別